

12月15日（金） 2学期最後の読み聞かせ

2学期最後の読み聞かせがありました。ボランティアのみなさんの温かい眼差しを向ける姿をファインダー越しに見させていただきながら、あらためて、読み聞かせのもつ価値について考えさせられました。

そういえば、まだ1歳にもならない自分の娘に、横に寝転んで「わたしのワンピース」を読み聞かせていたことを、ふと思い出しました。1歳を過ぎた頃、「ミシン カタカタ ミシン カタカタ」と祖父母にうれしそうに唱えていたことも鮮明に覚えています。

10分程度の時間ですが、ボランティアの皆さんは、いつも児童のことを考えながら、ご準備をしてくださっています。本当に感謝しております。ありがとうございます。



